

政府現地対策本部会議・熊本県災害対策本部会議

5月6日（金）16時30分

熊本県庁新館8階 職員研修室

「平成28年（2016年）熊本地震」

第25回政府現地対策本部会議

第28回熊本県災害対策本部会議

次第

- 1 地震の状況
- 2 被害の状況等
- 3 県等の対応状況
- 4 国等の対応状況
- 5 対策本部長の発言
- 6 その他

5月6日（金） 16時30分

「平成28年（2016年）熊本地震」

第25回政府現地対策本部会議
第28回熊本県災害対策本部会議

} 合同会議資料

1 地震の状況（気象庁発表） 5月6日13時00分現在

（1）震度別地震回数

日付	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計
H28.4.14	12	10	6	9	1	0	1	0	1	40	40
H28.4.15	30	51	19	10	1	0	0	1	0	112	152
H28.4.16	20	70	67	36	4	1	2	1	1	202	354
H28.4.17	29	70	28	11	0	0	0	0	0	138	492
H28.4.18	19	33	22	4	0	1	0	0	0	79	571
H28.4.19	24	33	20	2	1	1	0	0	0	81	652
H28.4.20	18	40	15	1	0	0	0	0	0	74	726
}											
H28.5.2	22	10	1	0	0	0	0	0	0	33	1,162
H28.5.3	18	5	2	0	0	0	0	0	0	25	1,187
H28.5.4	13	10	3	3	0	0	0	0	0	29	1,216
H28.5.5	23	10	3	3	0	0	0	0	0	39	1,255
H28.5.6	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7	1,262

（2）震度6弱以上を観測した地震

発生日	発生時刻	震源地	地震の規模 (マグニチュード)	最大震度
H28.4.14	21:26	熊本地方	6.5	7
H28.4.14	22:07	熊本地方	5.8	6弱
H28.4.15	0:03	熊本地方	6.4	6強
H28.4.16	1:25	熊本地方	7.3	7
H28.4.16	1:46	熊本地方	6.0	6弱
H28.4.16	3:55	阿蘇地方	5.8	6強
H28.4.16	9:48	熊本地方	5.4	6弱

2 被害の状況等

平成 28 年(2016 年)熊本地震に係る被害状況等について(第 45 報)速報値※1

※1 この数値は、現段階の速報値であって、確定値ではありません。

■被害状況(5 月 6 日 13:30 現在 市町村からの聞き取り)(P3~8 参照)

アンダーラインは、前回の合同会議からの変更箇所

(1) 人的被害

○死者 67 人

内訳

- ①警察が検視により確認している死者数 49 人
- ②震災後における災害による負傷の悪化
又は身体的負担による疾病により死亡
したと思われる死者数※2 18 人

※2 正式には市町村に設置される審査会を経て決定

○行方不明 1 人

単位：人

市町村名	死者数			行方不明者
	①	②	計	
熊本市	4	10	14	
宇土市	0	2	2	
阿蘇市	0	2	2	
南阿蘇村	15	1	16	1
西原村	5	0	5	
御船町	1	1	2	
嘉島町	3	0	3	
益城町	20	1	21	
八代市	1	0	1	
氷川町	0	1	1	
合計	49	18	67	1

○重軽傷者 1,579 人

(2) 住家被害状況

全壊、半壊、一部破損 62,275 棟※3

※3 住家被害棟数は、罹災証明申請件数ベース市町村もあるため、複数の世帯が入居するマンションなどは重複の可能性があります。

(3) 避難所数及び避難者数の確認状況

26 市町村 避難所数 360 カ所 避難者数 15,158 人(前日比 1,199 人減)

(4) 避難指示等の発令状況

避難指示 6 市町、避難勧告 9 市町村(内、3 市町は避難指示も発令)

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ H28.5.6 13:30現在）
平成28年4月14日以降発生地震

第45報

町村名			熊 本 市	宇 土 市	宇 城 市	美 里 町	宇 城 管 内 計	荒 尾 市	玉 名 市	玉 東 町	和 水 町	南 関 町	長 洲 町	玉 名 管 内 計	山 鹿 市	鹿 本 管 内 計	菊 池 市	合 志 市	大 津 町	菊 陽 町	菊 池 管 内 計	
人 的 被 害	死 者	人	14	2			2															
	行方不明者	人																				
	重 傷 者	人	254		7		7										11	1	3	3	18	
	軽 傷 者	人	943	9	45	3	57		5	1	3	1		10	4	4	15	5	9	15	44	
住 家 被 害	全 壊	棟	28,206 棟 (※2)	222	203	11	436		4	2				6			2		29	12	43	
		世帯								4	2			6								
		人								4			4									
	半 壊	棟		1,006	160	50	1,216		3	3	1			7			12		144	168	324	
		世帯							3	3	1			7								
		人								8	1			9								
	床上浸水	棟																				
		世帯																				
		人																				
	床下浸水	棟																				
		世帯																				
		人																				
	一 部 破 損	棟	15,338	1,730	251	調査中	1,981		7	152	4			163	28	28		1,300	3	1,225	2,528	
		世帯							7		4			11	調査中							
		人									12			12	調査中							
非 住	公共建物	棟	60	7			7			5	4			9					1	5	6	
	そ の 他	棟	83						5	7		2		14			6	3		160	169	
リ 世 帯	災 害 数	世帯								5	1			6								
リ 災 害 者	数	人								12	1			13								
災 害 対 策 部 設 置 日	本 時		4/14	4/14	4/14	4/14	3	4/16	4/14	4/21	4/21	4/14	4/16	6			4/14	4/14	4/14	4/14	4	
			21:26	21:26	21:26	21:26		1:40	22:20	10:30	11:25	22:10	1:40				22:00	22:15	21:30	22:15		
災 害 対 策 部 解 散 日	本 時							4/18		4/21	4/21	4/17	4/17	5								
								9:00		18:45	18:45	17:00	15:30									
消 防 職 員 延 人 数	出 動 延 人 数								50	6			27	83	50	50	調査中		調査中	調査中		
消 防 団 体 延 出 数	出 動 延 人 数								800	225	220	230	372	1,847	800	800	6,346	1,519	1,519	調査中	9,384	

※行方不明者

「行方不明者」とは、当該災害が原因で所在不明となり、かつ死亡の疑いのあるものとする」とされていますが、
ここでは、当該災害により、所在が不明になっている者についても含まれています。

※住家被害棟数は、罹災証明申請件数ベースの市町村もあるため、複数の世帯が入居するマンションなどは重複の可能性があります。

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ H28.5.6 13:30現在）
平成28年4月14日以降発生地震

2/3

町村名			阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	阿蘇管内計	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町	上益城管内計	八代市	氷川町	八代管内計	水俣市	芦北町	津奈木町	芦北管内計
人的被害	死者	人	2					16	5	23	2	3	21			26	1	1	2				
	行方不明者	人						1		1													
	重傷者	人		1	1		2	40	58 (※1)	44	4		6	3		13	4		4				
	軽傷者	人	30	2	4	2		50		88	10		3	1		14	18	3	21				
住家被害	全壊	棟	92			1		150	344	587	203	250	1,026	1	2	1,482		28	28				
		世帯				1		調査中		1													
		人				1		調査中		1													
	半壊	棟	211	10	1	5		250	1,087	1,564	188	234		100	39	561		114	114				
		世帯				5		調査中		5													
		人				21		調査中		21													
	床上浸水	棟																					
		世帯																					
		人																					
	床下浸水	棟																					
		世帯																					
		人																					
	一部破損	棟	825	80	56	88	1	多数	多数	1,050	321	1,253		9		1,583	358	186	544				
		世帯				88	1			89							358		358				
		人				不明	3			3							調査中						
非住	公共建物	棟	調査中	調査中	13	調査中		多数	調査中	13							134	3	137				
	その他	棟	調査中	1	9	調査中				10							206	58	264				
り世帯		世帯	調査中	調査中	31	6		調査中	調査中	37													
り災者数		人	調査中	調査中	調査中	22		調査中	調査中	22													
災害対策日	設置	本時	4/14 21:26	4/14 21:30	4/16 1:25	4/16 1:40	4/14 21:45	4/14 21:45	4/14 21:45	7	4/14 21:26	4/14 22:00	4/14 23:00	4/14 22:30	4/14 21:40	5	4/14 21:50	4/14 22:22	2	4/16 2:00	4/16 2:30	2	
	解散	本時																		4/17 12:00	4/17 9:00	2	
消防職員数		不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明								調査中			2			2
消防団出数		調査中	877	218	65	調査中	調査中	2,638	3,798								4,143	2,696	6,839		400	33	433

平成28年4月14日以降発生地震

町村名			人吉市	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町	水上村	相良村	五木村	山江村	球磨村	球磨管内計	天草市	上天草市	苓北町	天草管内計	合計	
人的被害	死者	人																67	
	行方不明者	人																1	
	重傷者	人																340	
	軽傷者	人																1,181	
住家被害	全壊	棟																2,582	
		世帯																7	
		人																5	
	半壊	棟																3,786	
		世帯																12	
		人																30	
	床上浸水	棟																	
		世帯																	
		人																	
	床下浸水	棟																	
		世帯																	
		人																	
	一部破損	棟													36	76		112	23,327
		世帯													36	76		112	570
		人													103	197		300	315
非住	公共建物	棟																232	
	その他	棟																540	
り世帯	災害数	世帯																43	
り	災害者数	人																35	
災害部	害設置	日時	4/16 2:30	4/16 2:00									2	4/16 1:25	4/16 1:45		2	34	
		日時	4/27 8:00	4/16 8:40									2	4/17 8:00	5/6 13:00		2	11	
消防出動	職人	人数																135	
	防延団	出数												500	300		800	23,901	

重傷者・軽傷者は分類
未確定分を含め、
1,579人
(=重・軽傷者数の合計+※1)

被害分類未確定
分を含め、住家
被害全体で
62,275棟
(=全壊・半壊・一部破損
数の合計+※2+※3)

避難所数及び避難者数の確認状況

H28.5.6 13:30現在

	市町村名	避難所数(箇所)	避難者数(人)	備考
1	熊本市	175	5,494	
2	宇土市	11	80	
3	宇城市	15	766	
4	美里町	3	14	
5	御船町	21	1,061	
6	嘉島町	6	593	
7	益城町	15	4,554	
8	甲佐町	8	89	
9	山都町	3	45	
10	菊池市	5	99	
11	合志市	5	10	
12	大津町	12	120	
13	菊陽町	6	191	
14	荒尾市	0	0	
15	玉名市	1	9	
16	玉東町	1	1	
17	和水町	0	0	
18	南関町	0	0	
19	長洲町	0	0	
20	山鹿市	6	2	
21	阿蘇市	10	347	
22	南小国町	3	2	
23	小国町	7	9	
24	産山村	5	0	
25	高森町	3	0	
26	南阿蘇村	6	713	
27	西原村	6	799	
28	八代市	24	135	
29	氷川町	2	23	
30	水俣市	0	0	
31	芦北町	0	0	
32	津奈木町	0	0	
33	人吉市	0	0	
34	錦町	0	0	
35	あさぎり町	0	0	
36	多良木町	0	0	
37	湯前町	0	0	
38	水上村	0	0	
39	相良村	0	0	
40	五木村	0	0	
41	山江村	0	0	
42	球磨村	1	2	
43	上天草市	0	0	
44	天草市	0	0	
45	苓北町	0	0	
	計	360	15,158	
	避難所開設市町村数	26	6	

市町村		避難勧告			避難指示			備考
		発令地域	対象世帯数	対象人数	発令地域	対象世帯数	対象人数	
熊本市	東区	下南部1丁目	36	90				
	西区	戸坂町(11番、15番、16番)の一部	18	45				
	北区	龍田陣内2丁目(5番、6番)の一部、(38番、39番)の全部、清水岩倉1丁目14番の一部	27	-	龍田2丁目32番の一部	6	15	龍田陣内2丁目(5番、6番)の一部と清水岩倉1丁目14番の一部の対象人数は、合計34人
宇土市					轟地区の神馬町の一部、花園地区の花園台町の一部	72	105	<警戒区域の設定> 浦田町51の市役所及び市役所・市民駐車場間の市道浦田1号線の一部
宇城市					松橋町(内田地区、大野地区、竹崎地区)、不知火町(亀尾地区)	12	34	
下益城郡美里町		下中郡地区	69	207				
合志市		上須屋地区の一部	2	3				
菊池郡大津町		大林区	6	11				
菊池郡菊陽町		戸次区	76	209				
阿蘇郡南阿蘇村		長野区、喜多区、東下田区、下田区、中松三区、黒川区、立野区、新所区、赤瀬区、東急分譲地、中松二区、乙ヶ瀬区、立野駅区、沢津野区、加勢区、川後田区、栃木区、袴野区、牧場区	2,000	4,694				
阿蘇郡西原村		古閑地区、上布田・下布田・新屋敷地区、畑地区、風当地区、袴野地区、宮山地区、出の口地区、日向地区、多々良地区、星田地区	454	1,361				
上益城郡御船町		避難指示地区を除く全域	7,025	17,373	辺田見【中原団地(105戸、303人)、同団地周辺(3戸、5人)】	108	308	
上益城郡甲佐町		宮内・乙女・白旗地区・下豊内区の一部	2,032	5,286	堂ノ原地区	2	5	
八代市					大島地区の一部	3	12	
		計	11,745	29,279	計	203	479	

避難所・避難者数一覧

	避難者数		避難所数	
	午前 9:00時点	午後 13:30時点	午前 9:00時点	午後 13:30時点
4月16日 ※1	68,911	91,763	655	708
4月17日 ※2	183,882	110,816	855	723
4月18日	104,900	93,874	638	632
4月19日	116,861	95,052	667	641
4月20日	103,380	92,314	660	523
4月21日	99,868	89,513	658	650
4月22日	90,970	81,006	614	602
4月23日	78,228	67,136	625	615
4月24日	67,788	59,912	591	600
4月25日	53,457	48,238	581	561
4月26日	47,032	41,119	534	521
4月27日	39,702	36,866	506	492
4月28日	38,196	33,600	469	474
4月29日	31,735	30,629	444	444
4月30日	26,567	25,894	424	423
5月1日	23,246	22,078	409	412
5月2日	20,557	20,002	396	412
5月3日	19,810	19,509	383	380
5月4日	18,762	18,017	376	375
5月5日	16,699	16,357	369	371
5月6日	15,693	15,158	359	360

※1 午前7時00分時点 午後14時30分時点

※2 午前9時00分時点 午後14時30分時点

3 県等の対応状況

(1) 会議開催の状況

- ・ 4月14日(木) 21時26分 熊本県災害対策本部設置(自動設置)
 - ・ 4月14日(木) 22時05分 緊急消防援助隊応援要請
 - ・ 4月14日(木) 22時40分 自衛隊へ災害派遣要請
 - ・ 4月15日(金) 0時30分 第1回災害対策本部会議開催
 - ・ 4月15日(金) 13時00分 第1回政府現地対策本部会議・
第4回災害対策本部会議合同開催
- }
- ・ 5月 6日(金) 16時30分 第25回政府現地対策本部会議・
第28回災害対策本部会議合同開催

(2) 関係機関の活動状況(5月6日13時30分現在)

- ・ 自衛隊 人員 約21,000人、航空機 75機(陸海空)

【5月5日の活動実績】

給水 28カ所 100t(累計 11,170t)

給食 22カ所 5,450食(累計 876,500食)

入浴 22カ所 5,280人(累計約98,940人)

- ・ 県内警察 人員 約1,900人
- ・ 県外警察 人員 約220人 ヘリ4機
- ・ 海上保安庁 巡視船1隻、海保巡視艇4隻、ヘリ2機
- ・ 日赤救護班 15班
- ・ 全国知事会救護班30班、保健師70班
- ・ DPAT(災害派遣精神医療チーム) 23チーム
- ・ 災害ボランティアセンター 14市町村

(3) 各機関の救出・救助実績状況（5月6日14時現在）

機関名	人数	備考
消防：緊急消防援助隊（陸上）	51	
消防：緊急消防援助隊（航空）	35	
消防：県内消防	208	
警察	159	
海上保安庁	4	
自衛隊（災害統合任務部隊）	1,255	5月6日0時時点
合計	1,712	

(4) 災害救助法等の適用状況

・災害救助法

適用日：4月14日

適用区域：県内全域

・被災者生活再建支援法

適用日：4月14日

適用区域：県内全域

(5) 激甚災害法の指定状況

指定日：4月25日

(6) 特定非常災害の指定状況

指定日：4月28日

被災市町村等への人的支援状況

平成28年5月6日
総務部・健康福祉部

1. 県職員の派遣（情報収集員、避難所支援職員、役場業務支援職員）

	熊本市	八代市	人吉市	荒尾市	水俣市	玉名市	天草市	山鹿市	菊池市	宇土市	上天草市	宇城市	阿蘇市	合志市
現在派遣者数	27	1	0	0	0	1	0	1	4	8	1	9	19	1
派遣者数累計	309	16	5	3	3	16	3	16	40	60	14	63	227	16
	美里町	玉東町	大津町	菊陽町	小国町	南小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町
現在派遣者数	1	1	6	4	0	0	0	1	64	40	4	4	122	10
派遣者数累計	17	16	53	40	5	5	5	21	603	346	41	41	1662	83
	山都町	氷川町	芦北町	津奈木町	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町	球磨村	苓北町	計			
現在派遣者数	4	1	0	0	0	0	0	0	1	0	335			
派遣者数累計	40	16	7	3	3	4	4	4	11	1	3,822			

〇連休中における被災市町村への重点支援

各自治体の災害対応業務の状況を踏まえ、4月29日からの大型連休においては、連日400～500人程度の県職員を市町村に派遣する。
多数の県職員を被災市町村に投入し、窓口業務などの支援を重点的に行うことで、それぞれの地域における業務を加速して進める。

< 派遣先での業務内容 >

5.6現在

被災地情報の収集等（熊本市など14市町村）	26
町村災害対策本部支援（南阿蘇村、西原村、益城町）	21
避難所運營業務（益城町など24市町村）	186
罹災証明申請受付（熊本市、益城町）	25
そのほか震災関係業務（13市町村）	89
派遣者計	347

2. 県外自治体からの職員派遣

	熊本県	宇土市	宇城市	阿蘇市	西原村	南阿蘇村	御船町	嘉島町	益城町
現在派遣者数	48	42	37	71	54	127	59	27	139
派遣者数累計	994	751	394	1,422	576	2,074	795	367	1,773
主な派遣元団体	別紙参照	長崎県、沖縄県、全国知事会	鹿児島県	長崎県、宮崎県	佐賀県	大分県、全国知事会	山口県、全国知事会	静岡県、福島県	福岡県、関西広域
	大津町	菊池市	菊陽町	甲佐町	山都町	計			
現在派遣者数	12	18	17	29	0	680			
派遣者数累計	192	520	219	386	101	10,564			
主な派遣元団体	関西広域	長崎県	福岡県、関西広域	鹿児島県	宮崎県				

※ 熊本市への4月22日の現在派遣者数は、国及び他自治体等からの合計人数1,070人。

※ 「熊本県」欄の人数は、九州・山口9県被災地支援対策本部等関係者を計上。

3. 県内市町村からの職員派遣

	宇城市	阿蘇市	大津町	菊陽町	南阿蘇村	御船町	益城町	甲佐町		計
現在派遣者数	2	1	1	1	15	2	8	8		38
派遣者数累計	16	9	8	8	160	16	92	84		393
主な派遣元団体	水上村	球磨村	相良村	相良村	荒尾市、山鹿市、和水町、長洲町、あさぎり町、山江村	水上村	多良木町、湯前町	上天草市、天草市		

※県市長会と県町村会の災害時相互応援協定に基づく職員派遣の派遣者数を計上。

4. 保健師の派遣

所管保健所	熊 本	県 庁	宇 城				御 船					
市町村名	熊本市		宇城保健所	宇土市	宇城市	美里町	御船保健所	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町
現在派遣者数	熊本市で対応	0	2	6	5	0	7	8	4	25	2	0
派遣者数累計		5	18	118	82	20	48	112	52	411	36	22
所管保健所	菊 池			阿 蘇								
市町村名	大津町	菊陽町	菊池市	阿蘇保健所	阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	計
現在派遣者数	6	4	2	4	11	0	0	0	0	12	12	110
派遣者数累計	110	72	31	48	201	8	0	4	6	189	204	1,797

【総括】

	現在派遣者数	派遣者数累計
県職員 の 派遣	335	3,822
県外自治体からの職員派遣	680	10,564
県内市町村からの職員派遣	38	393
保健師 の 派遣	110	1,797
総 計	1,163	16,576

熊本県内への職員派遣の状況

九州・山口9県被災地支援対策本部（事務局：大分県）

平成28年5月6日 9:00現在

派遣先	派遣元	本日派遣する人員数（＝現地で用務に従事する実人数）						延べ派遣人数 （人・日）	翌日予定 （実人数）
		罹災証明業務		行政窓口	避難所運営	その他	合計		
		受付	調査						
熊本県	福岡県			5人	3人		8人	131人・日	8人
	佐賀県				10人		10人	182人・日	10人
	長崎県					1人	1人	15人・日	1人
	大分県					2人	2人	53人・日	2人
	宮崎県					1人	1人	22人・日	1人
	鹿児島県			3人		3人	6人	105人・日	6人
	沖縄県			1人			1人	11人・日	1人
	山口県			5人			5人	60人・日	5人
	福島県					1人	1人	33人・日	1人
	関西広域連合					2人	2人	129人・日	2人
	全国知事会					11人	11人	253人・日	11人
	計	人	人		48人		48人	994人・日	48人
宇土市	長崎県	4人			7人	5人	16人	420人・日	16人
	長崎県内市町村						人	14人・日	
	長崎県 計	4人	人	人	7人	5人	16人	434人・日	16人
	沖縄県	4人			8人	9人	21人	240人・日	21人
	沖縄県内市町村					人	人	48人・日	
	沖縄県 計	4人	人	人	8人	9人	21人	288人・日	21人
	全国知事会		5人				5人	29人・日	7人
宇城市	鹿児島県					1人	1人	38人・日	1人
	鹿児島県内市町村	4人			15人		19人	305人・日	19人
	鹿児島県 計	4人	人	人	15人	1人	20人	343人・日	20人
	全国知事会		17人				17人	51人・日	17人
阿蘇市	長崎県				15人	人	15人	297人・日	15人
	長崎県内市町村				15人	人	15人	285人・日	15人
	長崎県 計	人	人	人	30人	人	30人	582人・日	30人
	宮崎県		2人		16人	10人	28人	722人・日	28人
	宮崎県内市町村		13人				13人	118人・日	13人
	宮崎県 計	人	15人	人	16人	10人	41人	840人・日	41人
西原村	佐賀県		12人		15人		27人	372人・日	27人
	佐賀県内市町村		12人		15人		27人	204人・日	27人
	佐賀県 計	人	24人	人	30人	人	54人	576人・日	54人
南阿蘇村	大分県		4人		17人	6人	27人	546人・日	27人
	大分県内市町村		2人		8人		10人	287人・日	10人
	大分県 計	人	6人	人	25人	6人	37人	833人・日	37人
	全国知事会		12人		78人		90人	1,241人・日	89人
御船町	山口県				11人	11人	22人	422人・日	22人
	山口県内市町村		4人	12人	5人	4人	25人	307人・日	25人
	山口県 計	人	4人	12人	16人	15人	47人	729人・日	47人
	全国知事会		12人				12人	66人・日	12人
嘉島町	福島県	2人	2人			1人	5人	97人・日	5人
	福島県内市町村		2人				2人	18人・日	2人
	福島県 計	2人	4人	人	人	1人	7人	115人・日	7人
	静岡県					2人	2人	48人・日	2人
	静岡県内市町村	2人	11人		4人	1人	18人	204人・日	18人
	静岡県 計	2人	11人	人	4人	3人	20人	252人・日	20人
益城町	福岡県				19人		19人	407人・日	40人
	福岡県内市町村				10人		10人	210人・日	16人
	福岡県 計	人	人	人	29人	人	29人	617人・日	56人
	関西広域連合		15人		44人	21人	80人	1,126人・日	80人
	全国知事会		30人				30人	30人・日	30人
大津町	関西広域連合		2人		2人	8人	12人	192人・日	12人
菊池市	長崎県				6人	3人	9人	204人・日	9人
	長崎県内市町村				9人		9人	316人・日	9人
	長崎県 計	人	人	人	15人	3人	18人	520人・日	18人
菊陽町	福岡県	7人				2人	9人	111人・日	9人
	福岡県内市町村		4人				4人	40人・日	4人
	福岡県 計	7人	4人	人	人	2人	13人	151人・日	13人
	関西広域連合				4人		4人	68人・日	4人
甲佐町	鹿児島県		6人		8人	1人	15人	210人・日	15人
	鹿児島県内市町村	5人	4人		5人		14人	176人・日	12人
	鹿児島県 計	5人	10人	人	13人	1人	29人	386人・日	27人
	全国知事会						人		
山都町	宮崎県						人	22人・日	
	宮崎県内市町村						人	79人・日	
	宮崎県 計	人	人	人	人	人	人	101人・日	人
合計							680人	10,564人・日	706人

※ 省庁や全国知事会等が調整して派遣する技術職等は含まない。

私立学校休校確認状況

平成28年5月6日 15時00分現在

	学校名	休校					備考
		5/9	5/10	5/11	5/12	5/13	
高等学校	1 尚綱高等学校	休校	(通常)	(通常)	(通常)	(通常)	10日以降については通常又は短縮授業を検討中。
	2 熊本信愛女学院高等学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	3 熊本中央高等学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	4 開新高等学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	5 鎮西高等学校	短縮授業	通常	通常	通常	通常	
	6 真和高等学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	7 九州学院高等学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	8 慶誠高等学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	9 ルーテル学院高等学校	短縮授業	通常	通常	通常	通常	
	10 熊本国府高等学校	休校	短縮授業	短縮授業	通常	通常	
	11 熊本学園大学付属高等学校	短縮授業	短縮授業	通常	通常	通常	
	12 熊本マリスト学園高等学校	休校	短縮授業	通常	通常	通常	
	13 東海大学付属熊本星翔高等学校	短縮授業	通常	通常	通常	通常	
	14 文徳高等学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	15 八代白百合学園高等学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	16 秀岳館高等学校	短縮授業	通常	通常	通常	通常	
	17 有明高等学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	18 玉名女子高等学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	19 菊池女子高等学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	20 専修大学玉名高等学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	21 城北高等学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	22 勇志国際高等学校 ※(通信制)	通常	通常	通常	通常	通常	

休校数 3 0 0 0 0

中学校	1 尚綱中学校	休校	(通常)	(通常)	(通常)	(通常)	10日以降については通常又は短縮授業を検討中。
	2 熊本信愛女学院中学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	3 真和中学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	4 九州学院中学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	5 ルーテル学院中学校	短縮授業	通常	通常	通常	通常	
	6 熊本マリスト学園中学校	休校	短縮授業	通常	通常	通常	
	7 文徳中学校	通常	通常	通常	通常	通常	
	8 鎮西中学校	短縮授業	通常	通常	通常	通常	
	9 熊本学園大学付属中学校	短縮授業	短縮授業	通常	通常	通常	

2 0 0 0 0

熊本県内私立幼稚園休園状況一覧

H28.5.6 15:00現在

	所在地名	幼稚園名	(休園状況)5月					備考
			9	10	11	12	13	
44	水俣市 (3園)	水俣ふたば幼稚園	開	開	開	開	開	
45		水俣幼稚園	開	開	開	開	開	
46		明光幼稚園	開	開	開	開	開	
47	玉名市 (4園)	おおくらの森こども園	開	開	開	開	開	
48		おおとりの丘認定こども園	開	開	開	開	開	
49		横島幼稚園	開	開	開	開	開	
50		たまきな幼稚園	開	開	開	開	開	
51	天草市 (3園)	苓陽幼稚園	開	開	開	開	開	
52		愛隣幼稚園	開	開	開	開	開	
53		本渡カトリック聖心幼稚園	開	開	開	開	開	
54	山鹿市 (1園)	霊泉幼稚園	開	開	開	開	開	
55	菊池市 (2園)	菊池幼稚園	開	開	開	開	開	
56		双羽幼稚園	開	開	開	開	開	
57	合志市 (3園)	リズム幼稚園	開	開	開	開	開	
58		杉並台幼稚園	開	開	開	開	開	
59		六華幼稚園	開	開	開	開	開	
60	宇城市 (1園)	松橋幼稚園	開	開	開	開	開	
61	阿蘇市 (2園)	阿蘇中央幼稚園	開	開	開	開	開	
62		あそひかり幼稚園	開	開	開	開	開	
63	下益城郡 (1園)	砥用音楽幼稚園	開	開	開	開	開	
64	玉名郡 (4園)	長洲幼稚園	開	開	開	開	開	
65		南関ひまわり幼稚園	開	開	開	開	開	
66		ひまわり幼稚園	開	開	開	開	開	
67		菊水ひまわり幼稚園	開	開	開	開	開	
68	菊池郡 (3園)	大津音楽幼稚園	開	開	開	開	開	
69		美鈴幼稚園	開	開	開	開	開	
70		白川幼稚園	開	開	開	開	開	
71	阿蘇郡 (2園)	高森幼稚園	開	開	開	開	開	
72		小国幼稚園	開	開	開	開	開	
73	上益城郡 (1園)	滝尾幼稚園	自	自	自	自	自	
74	八代郡 (3園)	ひかわ幼稚園	開	開	開	開	開	
75		竜北さくら幼稚園	開	開	開	開	開	
76		竜北東光幼稚園	開	開	開	開	開	
77	球磨郡 (3園)	中球磨幼稚園	開	開	開	開	開	
78		あおぞら幼稚園	開	開	開	開	開	
79		錦こども園	開	開	開	開	開	
			14	1	1	1	1	

※休園状況

「開」…開園 「自」…自由登園

「休」…休園 「未」…未定(確認中を含む。)

熊本県内私立幼稚園休園状況一覧

H28.5.6 15:00現在

	所在地名	幼稚園名	(休園状況)5月					備考
			9	10	11	12	13	
1	熊本市 (30園)	熊本信愛女学院幼稚園	休	開	開	開	開	
2		坪井幼稚園	開	開	開	開	開	
3		熊本学園大学付属敬愛幼稚園	自	開	開	開	開	
4		ときわ幼稚園	休	自	自	自	自	
5		九州音楽幼稚園	休	自	自	自	自	
6		九州音楽塚幼稚園	休	開	開	開	開	
7		画図幼稚園	開	開	開	開	開	
8		白山幼稚園	開	開	開	開	開	
9		出水幼稚園	開	開	開	開	開	
10		マリア幼稚園	開	開	開	開	開	
11		ルンビニー幼稚園	休	未	未	未	未	
12		暁幼稚園	開	開	開	開	開	
13		ちぐさ幼稚園	開	開	開	開	開	
14		武蔵ヶ丘幼稚園	開	開	開	開	開	
15		亀の子幼稚園	開	開	開	開	開	
16		さくら幼稚園	休	開	開	開	開	
17		第2さくら体育幼稚園	休	休	休	休	休	
18		熊本聖母愛児幼稚園	自	自	自	自	自	
19		立田幼稚園	開	開	開	開	開	
20		ゆたか幼稚園	開	開	開	開	開	
21		力合幼稚園	開	開	開	開	開	
22		帯山幼稚園	開	開	開	開	開	
23		わかくさ幼稚園	開	開	開	開	開	
24		王栄幼稚園	開	開	開	開	開	
25		熊本音楽幼稚園	開	開	開	開	開	
26		花陵幼稚園	未	未	未	未	未	
27		植木中央幼稚園	開	開	開	開	開	
28		大窪幼稚園	開	開	開	開	開	
29		高平幼稚園	開	開	開	開	開	
30		YMCA水前寺幼稚園	開	開	開	開	開	
31	八代市 (4園)	八代白百合学園幼稚園	開	開	開	開	開	
32		八千把幼稚園	開	開	開	開	開	
33		松寿幼稚園	開	開	開	開	開	
34		聖愛幼稚園	開	開	開	開	開	
35	人吉市 (3園)	人吉幼稚園	開	開	開	開	開	
36		青井幼稚園	開	開	開	開	開	
37		人吉中央幼稚園	開	開	開	開	開	
38	荒尾市 (6園)	府本幼稚園	開	開	開	開	開	
39		第二四ツ山幼稚園	開	開	開	開	開	
40		荒尾四ツ山幼稚園	開	開	開	開	開	
41		あけぼの幼稚園	開	開	開	開	開	
42		小鳩幼稚園	開	開	開	開	開	
43		荒尾第一幼稚園	開	開	開	開	開	

地震後の廃棄物の処理状況について

H28.5.6 環境生活部循環社会推進課 (14:00 現在)

1 廃棄物処理施設の状況

(1) 一般廃棄物処理施設（市町村又は一部事務組合が管理）

- 県内 73 施設 (92 設備) * のうち、13 施設 (19 設備) が被災。
 - * 内訳 ・ ゴミ焼却場 25 施設 (44 焼却炉) ・ 最終処分場： 25 施設
 - ・ ゴミ固形燃料 (RDF) 化施設： 2 施設 ・ し尿処理場： 21 施設
- 現時点で 5 施設 (8 設備) が復旧していない。復旧していない施設の状況、対応状況は次のとおりで、広域調整を実施中。

○停止中のゴミ処理施設（※県内処理能力計約 2,000 t / 日）

団体名	施設名 処理能力	種類	被災・復旧状況	復旧 時期	ゴミ対応状況
熊本市	東部環境工場 (1号炉) 300 t / 日	ゴミ 焼却	ボイラー破損のため1号炉停止中。	1号炉 不明	福岡市、北九州市、山鹿植木 広域行政事務組合、有明広域 行政事務組合、人吉球磨広域 行政組合の施設で処理中。
御船町甲佐 町衛生施設 組合	御船甲佐ク リーンセン ター (1号炉・2号炉) 48 t / 日	ゴミ 焼却	建屋損傷及び焼却 施設の一部損傷の ため稼働停止中。4 月末にメーカーによる 調査を実施。	不明	宇城広域連合及び山都町の 施設で処理中。
益城、嘉島、 西原環境衛 生施設組合	益城クリー ンセン ター (1号炉・2号炉) 80 t / 日	ゴミ 焼却	建屋及び焼却施設 の損傷のため稼働 停止中。地震後より メーカーによる点検、修 復を実施中。	不明	宇城広域連合及び有明広域 行政事務組合の施設で処理 中。
阿蘇広域行 政事務組合	大阿蘇環境セ ンター 未来館 (1号機・2号機) 88 t / 日	RDF	施設の損傷のため 稼働停止中。	不明	大分市の施設で処理中。 併せて県内他施設での処理 も調整中。

○し尿処理施設

団体名	施設名	被災状況	再稼働時期	し尿対応状況
熊本市	秋津浄化セン ター	地中埋管が破損したため、稼働 停止中。(地中埋管からの漏水 防止済み。)	不明	中部浄化センターに搬入 し処理中。

(2) 産業廃棄物処理施設（民間管理）

- 主要な 46 施設のうち、被害が確認されたのは 2 施設（配管の破損及び焼却炉の損傷）で、いずれも未復旧。

2 災害廃棄物等の処理に関する対応状況

(1) 災害廃棄物処理(災害ごみ)の体制

災害で発生した「災害ごみ」は、一般廃棄物として市町村が処理することとなっている。今回は大規模な災害であり単独の市町村では処理できないことから、支援要請のあった19市町村については、県との協定に基づき一般社団法人熊本県産業廃棄物協会が処理を支援中。

県では、同協会との連絡、調整、市町村業務の支援（市町村業務説明会等）、家屋解体ごみも含めた災害廃棄物の量の推計、処理実行計画の策定作業を行っている。

※産業廃棄物協会が対応している市町村（19市町村）

益城町、宇土市、西原村、美里町、御船町、和水町、嘉島町、甲佐町、宇城市、南関町、八代市、玉名市、阿蘇市、南阿蘇村、産山村、山都町、菊陽町、南小国町、菊池市

(2) 国、他自治体からの専門的助言・支援

① 国が災害廃棄物処理支援チーム(D.Waste-Net)派遣

環境省が、災害廃棄物処理の科学的・技術的知見を有する専門家チームを派遣。
4/15(金)熊本入りし、県、各市町村へ助言中。

② 全国知事会等を通じた専門家派遣

全国自治体の経験ある職員が来熊し、災害廃棄物の処理・事務対応について助言中。

- ・岩手県：3人（4月21日～25日）
- ・宮城県：1人（4月18日～）、4人（4月25日～）
- ・仙台市：2人（4月22日～）

③ 収集・処理への他自治体からの協力

公益社団法人全国都市清掃会議（廃棄物処理事業を実施している全国の市区町村・一部事務組合等で組織）が、生活ごみや片づけごみの分別収集・運搬支援のため、作業要員を派遣。

○益城町へ

- ・神戸市：4月22日 収集開始

○熊本市へ

- ・福岡市：4月21日 収集と処理受入開始
- ・広島市：4月22日 収集開始
- ・北九州市：4月22日 収集と処理受入開始
- ・日向市：4月22日 収集開始
- ・松山市：4月24日 収集開始
- ・京都市：4月24日 収集開始
- ・長崎市：4月25日 収集と処理受入開始
- ・諫早市、島原市及び県央県南広域環境組合：4月26日 収集と処理受入開始
- ・大村市：4月26日 収集と処理受入開始
- ・佐世保市：4月27日 収集と処理受入開始
- ・佐賀市：4月28日 収集と処理受入開始

○菊池環境保全組合（仮置場分）へ

・鹿児島市及び久留米市：4月27日 収集と処理受入開始

また、全国知事会等を通し、他県、市町村職員が仮置場での誘導・選別作業に協力中。

(3) 災害ごみの処理の状況

① 収集

○通常のごみステーションで災害廃棄物の収集を行っている市町村（3市）

熊本市、宇土市、宇城市

○仮置場（集積場）を設置している市町村（26市町村、（ ）内は仮置場数。計54カ所。）

益城町（1、別途2次仮置場を増設中）、西原村（1）、美里町（2）、御船町（4）、
和水町（2）、嘉島町（2）、甲佐町（5）、南関町（1）、玉名市（1）、阿蘇市（4）、
南阿蘇村（6）、山都町（3）、産山村（1）、菊池市（2）、合志市（5）、大津町（2）、
菊陽町（2）、氷川町（1）、芦北町（1）、小国町（1）、南小国町（1）、玉東町（1）、
八代市（2）、高森町（1）、宇城市（1、ステーション回収以外に別途設置）、宇土市（1、
ステーション回収以外に別途設置）

② 処理

各市町村、一部事務組合、市町村からの要請を受けた上記の県産業廃棄物協会が運搬、
処理を実施中。

(4) 避難所等のし尿処理の状況

県と熊本県環境事業団体連合会の「災害時支援協定」に基づき、市町村の要請を受けて、
同連合会が仮設トイレを設置し、汲み取り、市町村の処理施設への運搬を実施。市町村（熊
本市除く）が独自に設置したものとあわせて701基。

○市町村が設置した仮設トイレ（701基、うち県が設置手配を行ったもの307基）

菊池市10基、益城町436基、大津町16基、美里町7基、西原村27基、
嘉島町14基、南阿蘇村40基、宇土市19基、宇城市41基、阿蘇市23基、
菊陽町40基、御船町20基、甲佐町8基

○熊本市が設置した仮設トイレ数（241基）

中央区17基、東区69基、西区33基、南区67基、北区55基

（参考）

① 熊本市の災害ごみの収集実績（熊本市環境局廃棄物計画課聴き取りによる）（単位：t）

	東西環境工場	扇田環境センター	戸島仮置場	計	備考
4/16(土)	66.80	318.86	—	385.66	
4/17(日)	53.13	455.80	—	508.93	
4/18(月)	212.88	802.45	—	1,015.33	
4/19(火)	328.64	964.23	160.00	1,452.87	
4/20(水)	396.14	970.05	508.00	1,874.19	
4/21(木)	118.70	760.71	553.35	1,432.76	雨天
4/22(金)	173.19	972.82	865.86	2,011.87	

4/23(土)	278.99	1,197.90	1,014.00	2,490.89	雨天
4/24(日)	191.05	863.27	604.00	1,658.32	雨天
4/25(月)	310.23	1,306.90	702.96	2,320.09	
4/26(火)	324.97	1,484.00	750.50	2,559.47	
4/27(水)	96	1,364	1,286	2,746	雨天
4/28(木)	128	1,429	1,015	2,572	
4/29(金)	295	1,668	956	2,919	
4/30(土)	118	1,518	1,438	3,074	
5/1(日)	107	1,243	1,010	2,360	
5/2(月)	433	1,445	929	2,807	
5/3(火)	323	1,058	1,041	2,422	雨天
5/4(水)	152	1,206	1,352	2,710	
5/5(木)	276	1,215	1,455	2,946	
計	4,383	22,243	15,641	42,267	

② 4月28日から5月3日まで自衛隊が熊本市の災害がれき類除去に協力

3 家屋の解体費用の国庫補助について

5月3日付け環境省から「市町村が行う全壊又は半壊家屋の解体費用が国庫補助の対象」とする通知があった。(市町村が発行する罹災証明と所有者の同意が必須)

翌日、当国庫補助に関し、「平成28年熊本地震関係損壊家屋の解体撤去について」を広報課を通じてマスコミへ依頼するとともに、各市町村に対し同内容について情報提供を行った。(内容については、県ホームページにも掲載)

水道施設の被害状況

環境生活部環境保全課

平成28年5月6日 15:00現在

事業者	状況	断水戸数	日水協を通じた応援
阿蘇市	送水管破損(数十箇所)による断水。漏水調査技術者及び管工事業者を増員し、漏水調査・補修中。一部地域においては、4/24から既設管の補修及び仮設管設営を開始、5/3設営した仮設管と既設管を接続し通水試験中。復旧まで1週間程度の見込み。給水車対応中(自衛隊、福岡市)。	975	大分市、岡山市、松山市、新居浜市 山鹿市管工事業者
南小国町	1地区で濁度解消待ち、役場に給水所を設置。		
南阿蘇村	送水ポンプの電源復旧により一部給水を開始し、破損給水管の修繕中。久木野地区等は近日中に復旧見込み。長陽地区は時間を要する。給水車対応(自衛隊、倉敷市外2市)中。	1,363 (※710)	
西原村	漏水調査・補修中、一部地域において飲用制限付きで通水開始。塩ビ管を使用している区間の損傷が激しい状況。給水車(自衛隊、延岡市、都城市)及び給水タンク(福岡市)対応中。	1,045 (※260)	福岡市
御船町	3地区で断水(漏水箇所調査・補修中)。給水車対応中(肝付町)。	458 (※100)	新潟市、長岡市
益城町	漏水調査・補修中。道路・家屋被害発生地域については、漏水調査・補修が難航又は未着手。給水車対応中(自衛隊、福岡市、久留米市、北九州市)。	3,956 (※3,000)	宮崎市、佐賀市、串間市、横浜市、東京都
宇城市	小川町で試験通水中、漏水調査中。自衛隊給水車対応中。		

断水戸数合計 約7,800 (※4,070)

海上保安部が熊本港において給水支援活動実施中

※()内の数字は、地震により家屋等が大きく損壊した地域で、地域の復興に合わせて水道も復旧・整備する予定として市町村から報告があった戸数(厚労省調査による)

商工観光労働部関係被害状況及び対応状況について

H28.5.6 15:00

商工観光労働部

1 県内企業等の被害状況について ※5月1日15時現在

(1) 地場企業関係

- 発生直後から県及び各機関において県内企業への被害状況の聞き取り調査を行い、連絡が取れた企業のうち約6割の企業から建物や機械設備等への被害の報告が寄せられている。

<聞き取り調査内訳>

- 熊本県産業支援課：リーディング支援企業への聞き取り調査
- くまもと産業支援財団：益城町及びその周辺企業23社への聞き取り調査
- 熊本県工業連合会：主な県内企業への聞き取り調査
- 熊本県産業技術振興協会：会員（238社）への聞き取り調査

(2) 商工業者関係

- 県内の59の商工団体のうち、確認が取れただけでも34団体から被害報告が寄せられている。上益城や阿蘇などでは、状況把握そのものが困難。
- 商工会館（熊本市中央区安政町）が被災したが、商工会連合会、中小企業団体中央会は当施設内で事務を再開している。

(3) 誘致企業関係

- 発生直後から県において県内誘致企業への被害状況の聞き取り調査を行っている。連絡がとれた47社について、社員の一部が軽傷を負った等の人的被害が数社から寄せられているほか、建物や設備被害の報告が多数。

(4) 観光施設・観光業者関係

① 旅館・ホテルの状況（4月19日～21日 電話聞き取り調査）

熊本県旅館ホテル生活衛生同業組合員405施設のうち279施設から回答（阿蘇市、南阿蘇村を除く）

- 熊本市、阿蘇市、南阿蘇村の旅館・ホテルは、ほとんどが施設設備を被災しており、断水・ガス停止などの影響もあり、多くの施設が営業を休止。
熊本市内の旅館・ホテルでは、26施設が営業休止。
- 県内の旅館・ホテルにおいて、ゴールデンウィーク等の予約に多数のキャンセル発生。

② 観光施設の状況（県内市町村・観光協会等から情報収集）

熊本市、阿蘇、上益城地域の主な観光施設は、休業中。

他の地域の施設については、施設設備に大きな被害はないが、利用者が減少。

2 被災企業等緊急調査の実施について

※4月補正予算（専決）により予算措置（予算額10,289千円）

復旧や事業再開に向けた緊急対策を迅速かつ的確に講じる必要があるため、特に被害が大きかった地域を中心に、緊急に被害状況及び支援ニーズ把握のためのサンプル調査を行う。

<調査内容>

(1) 調査対象地域

主に熊本市、宇城市、菊池郡市、阿蘇郡市、上益城郡を対象

(2) 調査対象企業

①商業・サービス業関係②工業関係③観光関係 概ね各100社程度

(3) 調査内容

①被害状況調査：店舗、工場建屋、機械設備、宿泊施設等の被害状況や現在の稼働状況等を含む復旧の目途等

②支援ニーズ調査：復旧・事業再開に向けた支援ニーズ

(4) 調査時期等

5月2日から集中的に実施し、取りまとめた結果については今後の震災対応予算等の基礎資料として活用する予定。

3 中小・小規模企業に対する支援策について ※5月3日15時現在

○ 「中小企業ワンストップ特別相談会」の実施

経営再建や資金繰り等の相談に迅速に対応するため、関係機関が協力して「ワンストップ特別相談会」を県内各地で4月27日（水）から実施。

（県北、県央、県南の3ブロックで毎週2回程度開催予定）

○ 資金繰りの支援の実施 ※4月補正予算（専決）により予算措置

被害を受けた中小・小規模企業の資金繰りを支えるため、県の制度融資枠を大幅に拡充（当初予算300億円→500億円）。

（内容）

金融円滑化資金 +100億円（信用保証料は全額補助）

小規模事業者おうえん資金 +100億円（同上）

※県内の各金融機関に対しても、資金繰り支援への配慮を要請（4月25日）

○ 県内金融機関に対して、事業者（顧客）への国、県等の支援情報の提供について協力依頼。（5月2日付け）

4 その他 ※5月6日15時現在

○ くまモンの訪問活動について

被災者への心情を最優先に考え、活動を自粛していたが、5月5日（木）から被災した子どもたちや高齢者、障害者とのふれあいを目的に訪問活動を実施している。

<活動実績（5月5日）>

・にしはら保育園（西原村）

・グランメッセ熊本（益城町）

・西原村ボランティアセンター（西原村）

・河原小学校（西原村）

土木部における被害状況及び復旧・復興に向けた動き

平成28年5月6日 14:30 現在

[illegible]

被害状況報告（第24報）

平成28年5月6日：14時現在

教育庁施設課

1 県立学校の被災状況（報告分）

(1) 県立高等学校 54校中 43校が被災

① 被災校

・ 済々黉、熊本、第一、第二、熊本商業、熊本工業、熊本農業、熊本西、熊本北、東稜、湧心館、宇土、松橋、小川工業、御船、甲佐、矢部、荒尾、玉名、玉名工業、北稜、南関、鹿本、鹿本商工、菊池、菊池農業、大津、翔陽、阿蘇中央、高森、八代、八代東、八代清流、八代工業、八代農業、八代農業泉分校、水俣、人吉、南稜、球磨工業、多良木、苓明、苓洋

② 主な被害

・ 給水管・水道管破裂、高架水槽及び給水管破損、建物コンクリート剥離、天井材落下・破損、地面隆起 等

(2) 特別支援学校 17校中 14校が被災

① 被災校

・ 盲、熊本聾、熊本支援、松橋支援、松橋東支援、菊池支援、黒石原支援、天草支援、松橋西支援、荒尾支援、小国支援、大津支援、ひのくに支援、かがやきの森支援、

② 主な被害

・ ガラス散乱、水道破裂、高架水槽給水管破損 等

2 公立小中学校等の被災状況（報告分）

(1) 45市町村中 29市町村が被災

① 被災市町村数・学校数 29市町村 342校（+4）（報告分）

・ 熊本市148校、八代市24校、人吉市2校、荒尾市3校、玉名市14校、菊池市9校、宇土市12校、上天草市11校、宇城市18校、阿蘇市10校（+3）、合志市10校、美里町5校、玉東町2校、和水町4校、大津町10校、菊陽町7校、小国町2校、産山村2校、高森町4校、西原村3校（+1）、南阿蘇村3校、御船町7校、嘉島町4校、益城町7校、甲佐町5校、山都町7校、氷川町2校、芦北町6校、湯前町1校

② 主な被害

・ 壁等破損、天井落下、エキスパンジョイントの損傷、水道・給水管破損、窓ガラス破損、玄関部隆起、プール設備の損壊 等

公立学校の再開状況について

○避難者、施設の安全性及び通学の状況などを見極めて再開。

○以下は、熊本市立の学校を含む。

平成28年5月6日

熊本県教育委員会事務局

1 現在の状況

	学校数 (A)	開校数 (B)	(休校数) (A-B)	開校率 (B/A)
①高等学校(※1)	68校	49校	(19校)	72.1%
うち熊本市分	2校	0校	(2校)	0.0%
②特別支援学校	18校	7校	(11校)	38.9%
③中学校	164校	125校	(39校)	76.2%
うち熊本市分	42校	15校	(27校)	35.7%
④小学校	364校	260校	(104校)	71.4%
うち熊本市分	95校	26校	(69校)	27.4%
⑤幼稚園	29園	16園	(13園)	55.2%
うち熊本市分	8園	0園	(8園)	0.0%
合計	643校	457校	(186校)	71.1%
うち熊本市分	147校	41校	(106校)	27.9%

※1:高等学校は、本校、分校の合計(なお、定時制も別計上)。以下同じ。

2 今後の見込み (5月6日 9時時点)

	学校数 (A)	開校(予定)数の合計(B)				(休校数) (A-B)	開校率 (B/A)
		開校数	9日開校 予定数	10日開校 予定数			
①高等学校	68校	49校	0校	17校	66校	(2校)	97.1%
うち熊本市分	2校	0校	0校	0校	0校	(2校)	0.0%
②特別支援学校	18校	7校	0校	11校	18校	(0校)	100.0%
③中学校(※2)	164校	125校	19校	1校	145校	(19校)	88.4%
うち熊本市分	42校	15校	9校	0校	24校	(18校)	57.1%
④小学校(※2)	364校	260校	43校	0校	303校	(61校)	83.2%
うち熊本市分	95校	26校	10校	0校	36校	(59校)	37.9%
⑤幼稚園(※2)	29園	16園	5園	0園	21園	(8園)	72.4%
うち熊本市分	8園	0園	0園	0園	0園	(8園)	0.0%
合計	643校	457校	67校	29校	553校	(90校)	86.0%
うち熊本市分	147校	41校	19校	0校	60校	(87校)	40.8%

※2:学校の状況に応じて各市町村で再開時期を決定(県立中学校を除く)。

注:熊本市の5月10日以降の再開情報については、未定。

【施設の安全性の確保】

- ・学校設置者(県、各市町村)のほか、文部科学省や県外自治体の支援も得て、応急危険度判定調査を実施。
- ・調査結果を踏まえ、各校で所要の安全確保措置を講じた上で再開。

【お問い合わせ先】
教育政策課(吉野、入田)
直通096-333-2673

H28. 4 熊本地震 県立学校 避難所等開設状況一覧

5月6日 10:00現在

番号	建 制 番 号	学校名	開 設 状 況 (○充足、×なし等、△不足)						
			開設状況	人数	食糧	水	トイレ	毛布	その他(数等)
1	高1	済々黌	体育館、剣道場	5人	○	○	○	○	
2	高4	第 二	グラウンド	0人	○	○	○	○	5/6 16:00閉鎖予定。
3	高6	熊本北	体育館	40人	○	○	○	○	
4	高7	東 稜	セミナーハウス、駐車場	48人	○	○	○	○	
5	高8	湧心館	第二体育館	6人	○	○	○	○	
6	高19	御 船	セミナーハウス	37人	○	○	○	○	
7	高34	熊本商	セミナーハウス、グラウンド	6人	○	○	○	○	
8	高37	熊本工	第二体育館、教室	59人	○	○	○	○	
9	特5	熊本かがやきの森支援	体育館	22人	○	○	○	○	

※避難所等のうち、熊本高校、熊本西高校、熊本高校、鹿本高校、菊池高校、阿蘇中央高校、小国高校、八代高校、八代東高校、水俣高校、八代工業高校、熊本農業高校、ひのくに高等支援学校、熊本支援学校、大津支援学校は閉鎖

※ 下線部分が今回追加箇所

1. 被害状況

○人的被害 【前回報告から変更なし】

- ・介護老人保健施設(熊本市) 17人 (外傷、打撲程度)
- ・グループホーム(御船町) 1人 (入居者軽傷)

○物的被害

- | | | |
|------------|-----|----------------------------|
| ・児童養護施設等 | 6 | 玄関ひび割れ、瓦落下、室内壁ひび割れ、建物の基礎ズレ |
| ・救護施設 | 2 | 外壁タイルはがれ、クラック、瓦落下 |
| ・民間シェルター | 1 | 壁はがれ、玄関ドア破損 等 |
| ・高齢者関係施設 | 447 | 水、ガラス割れ、外壁ひび 等 |
| ・障がい者関係施設 | 153 | 外壁ひび割れ、建物半壊、地盤沈下等 |
| ・精神科病院 | 6 | 水道管破裂、アスファルト液状化等 |
| ・病院等 | 441 | 壁はがれ等 |
| ・保育所等 | 406 | 外壁ひび、ガラス割れ等 |
| ・その他(県有施設) | 3 | 動物管理センター、福祉総合相談所、食肉衛生検査所 |

2. 医療機関等への支援

- ・断水等の影響を受け、4月16日、透析患者の県外受入協力を依頼(隣接各県、隣接県医師会)
- ・被災に伴う小児科医療不足に対し、4月18日、小児科医師の派遣を依頼(日本小児科学会会長、日本小児救急医学会会長宛て)
- ・避難所における口腔ケアを実施するため、4月19日、歯科医師及び歯科衛生士の派遣を依頼(日本歯科医師会会長宛て)
- ・被災に伴う産婦人科医療不足に対し、4月22日、産婦人科医師の派遣を依頼(日本産科婦人科学会理事長、日本産婦人科医会会長宛て)

3. 医療救護現地対策室

- ・避難所避難者等の保健医療ニーズを保健所長に集約する体制を構築
- ・阿蘇、御船保健所に医療政策課職員を1名(計3名)配置し、保健所の救護活動事務を補助
- ・各避難所のニーズに応じて、救護班30班を派遣(1班5人程度[医師1名、看護師2名、薬剤師1名、業務調整員1名を基本])

4. 保健師派遣の状況

- ・県内外の保健師による避難者の健康観察等を実施(1班3人程度[保健師2名、事務1名を基本])
- 40都府県から70班派遣

5. 救護の状況

- ・4月18日、DMAT活動の円滑な引継・移行を図るため、JMAT(医師会)、AMAT(全日病)、DPAT(精神医療)等全関係者約70名による合同の「急性期後における地域災害保健医療提供体制連絡調整会議」

を招集

- ・ 4月19日、全国知事会に対して救護班 35 班の派遣、支援を依頼
- ・ 4月20日から順次受付後、保健所等を中継し、被災地に派遣
- ・ 4月25日、全国知事会に対して救護班 36 班の延長派遣を依頼
- ・ 5月6日、全国知事会に対して救護班 15 班の延長派遣を依頼

地区	避難所数（救護所）	避難者数	保健師チーム	全国知事会救護班
【熊本市】	183ヶ所	6,172人	18班	4班
【阿蘇】	45ヶ所（4ヶ所）	2,020人	19班	20班
【上益城】	49ヶ所（7ヶ所）	6,620人	22班	6班
【菊池】	28ヶ所（3ヶ所）	605人	6班	0班
【宇城】	29ヶ所（1ヶ所）	972人	5班	0班
計	334ヶ所（15ヶ所）	16,389人	70班	30班

6. DPATの要請

- ・ 活動中のDPAT 23チーム。当初は主に入院機能を喪失した精神科病院の患者（6病院計566名）の他病院等への搬送等を支援
 - ・ 現在は、避難所等の住民等を精神保健・医療面から支援（5/6 活動拠点を精神保健福祉センター、阿蘇保健所及び南阿蘇村白水庁舎の3箇所に再編）。1日25チーム程度が活動できるよう継続派遣を要請
- ※DPAT（Disaster Psychiatric Assistance Team）：災害派遣精神医療チーム

7. 社会福祉施設等への応援職員派遣の状況

現時点における各施設からの応援職員派遣要望は合計で167名程度。
うち、他県からの応援職員受入れ人数は23名。

8. 在宅の障がい者の状況把握について

日本相談支援専門員協会や日本障がいフォーラム（JDF）などの全国組織が、手帳の情報を基に在宅の障害者の状況調査を実施中。

※相談支援専門員：障害福祉サービスの利用計画作成や地域生活への移行・定着に向けた支援など全般的な相談支援を行う。

9. 在宅の高齢者の状況把握と支援

日本介護支援専門員協会及び熊本県介護支援専門員協会が、地域包括支援センターの活動支援のため、介護支援専門員を派遣。在宅の高齢者の状況確認や相談対応等を実施。上益城・阿蘇地域で重点的に活動をスタート。

10. 認知症対策の状況

認知症に関する悩みや心配事の相談窓口である熊本県認知症コールセンター「認知症ほっとコール」（県と熊本市で公益社団法人認知症の人と家族の会熊本県支部に委託）について、通常は水曜日定休日のところ5月中は休まず毎日相談を受付。

11. “すまい”支援PTの設置

熊本地震によって住宅を失われた被災者の皆さんが、安定した環境の中で、希望を持って生活再建に取り組んでいただけるようプロジェクトチームを設置。

1 2. 仮設住宅への対応

○民間賃貸住宅を活用したみなし仮設住宅について、不動産関係団体に無料相談窓口を開設し、空き住戸の情報を提供している。

4月26日（火）市町村担当職員向けの説明会を実施、4月28日（木）から申込書等の配付を開始。

○応急仮設住宅については、15市町村から建設の要望があり、建設用地の選定等を進めている。このうち、西原村、甲佐町及び益城町については、第1期工事に着手。

◆建設に着手した仮設住宅

市町村	名称（仮称）	整備戸数	完成予定時期
西原村	小森団地（こもり）	50戸	6月中旬
甲佐町	白旗団地（しらはた）	50戸	6月中旬
益城町	津森仮設団地（つもり）	73戸	6月中旬
	飯野仮設団地（いいの）	34戸	6月中旬
	広安仮設団地（ひろやす）	53戸	6月中旬

○5月2日（月）応急仮設住宅建設に係る市町村担当者会議を開催。

○5月3日（火）から県及び熊本市で雇用促進住宅の入居申込の受付開始。

（第1回5月3日～6日135戸。第2回6月7日～10日500戸程度）

○全国の都道府県に対して、公営住宅等の一時避難先の供与、各県独自で実施している旅館・ホテル等を活用した受入支援の情報提供を依頼した。

また、九州各県に対しては、これに加え、要配慮者等に対する旅館・ホテルなどの宿泊施設での受入れについて依頼した。現在対応しているのは、福岡県、佐賀県、長崎県、鹿児島県。

○5月6日（金）から、公務員住宅（186戸）の入居申込の受付開始（～5月17日（火））。

1 3. 被災者の住宅の応急修理について

災害救助法に基づく被災者住宅の応急修理について、実施要領を策定。4月26日（火）市町村担当職員向けの説明会を実施。

1 4. 被災者生活再建支援法の適用

住宅の損害程度に応じた、基礎支援金及び住宅の再建方法に応じた加算支援金が支給される。

該当市町村：県内市町村 負担割合：国1/2、県1/2

1 5. ボランティアの活動状況

○厚労省及び全国社協が連携して用意した、避難所への物資調達支援ボランティアを受け入れ

○全国災害ボランティア支援団体ネットワーク及び県内のNPO団体との事務連携会議を開催し、情報・課題を共有。

○益城町をはじめ災害ボランティアセンターの開設本格化

→開設済14市町村

（宇土市、菊池市、合志市、宇城市、南阿蘇村、御船町、嘉島町、益城町、山都町、熊本市、大津町、菊陽町、西原村、甲佐町）

○県HPに各市町村のボランティアセンターや、その他NPO等ボランティア団体の支援状況の情報を掲載。

- 大型連休中、熊本入りする県外からの学生ボランティアの方々がお困りの場合に備えて、大学コンソーシアム熊本の協力により、3大学から200人分の宿泊スペースを確保していただいた。
 - 県介護福祉士会と日本介護福祉士会が、益城町や熊本市、南阿蘇村等の施設や避難所に介護福祉士を派遣。
 - 介護福祉士養成校の学生が、介護福祉士会と連携し、避難所で生活する高齢者等への支援を開始（4/30～）。
16. 高齢者や障がい者等への宿泊施設の提供(5/6 13:00 時点)
- 高齢者や障がいをお持ちの方で避難所等での生活に特別の配慮が必要な方を対象に旅館やホテルを提供（790人分の施設を確保している中で81組173人に対して提供）
 - 特別に配慮の必要な妊産婦等について、避難所巡回の保健医療チームが一時避難が必要と判断した場合、児童入所施設等への受け入れを行う。(5/3 1組2人受入開始)
17. 避難所の過密緩和支援
- 避難所（益城町）の過密緩和のために旅館・ホテルや豊野少年自然の家等への避難誘導を支援。（4/27～。5月5日現在235人申し込み）
18. 被災者に係る医療・介護の一部負担金・利用料の免除に係る特別対策
- 医療機関等（介護サービス事業所等を含む。）の窓口で、被災していると申告した医療・介護の被保険者については、一部負担金・利用料の支払いを猶予し、保険者が後日免除を行う東日本大震災類似の特別対策を実施する（県内全市町村が実施）。
19. 感染症対策
- 避難所での感染症予防について啓発（ポスターの活用等）
 - 消毒用品等の調達
（塩素系消毒：2,400本、アルコール消毒液12,000本）
20. 被災後の子ども相談
- 県内3か所の児童相談所において、地震や避難生活の影響で精神的に不安定になっている子どもを抱えた保護者からの電話相談受付中。
 - 中央児相は、6班体制で避難所回りを実施。
 - 熊本県発達障がい医療センターが、5月7日（土）に熊本大学医学部附属病院山崎記念会館で、学校関係者及び子どもの診療に関わる医療関係者等を対象に発達障がい児を含めた被災時の子どもへの対応についてセミナーを開催。
21. 義援金（5月6日（金）12時現在） 7,094,237,968円
上記金額には日本赤十字社及び共同募金会から県に入金された分を含む。
- 5月2日（月）13:30 から第1回義援金配分委員会を開催。被災者の早期の生活再建に向け、市町村への第1次配分について、配分対象・基準及び配分額を決定した。
 - 5月6日（金）、第1次配分の義援金を市町村へ送金。
22. 連休期間中の保健所・福祉事務所の対応
- 御船保健所、阿蘇保健所、上益城福祉事務所、阿蘇福祉事務所において、連

休中も、平日同様、相談業務等を実施。

○実施する相談業務等は、避難所における健康管理・衛生管理支援、生活保護相談、母子父子寡婦福祉資金貸付相談に限定。

23. 緊急小口資金貸付の特例措置（熊本県社会福祉協議会）

○低所得者を対象とした緊急小口資金（当座の生活費等で原則1世帯当たり10万円）の「特例措置」として、対象を被災世帯に拡大し貸付を実施。

○5月6日（金）から熊本市・宇土市・阿蘇市・南阿蘇村・西原村で先行実施。
その後5月9日以降は他の市町村も実施。